

講師

飯島 洋一先生

〔長崎大学大学院
医歯薬学総合研究科 准教授〕



◎講師よりひとこと

低う蝕の事実は、齲蝕処置のコンセプトを大きく変えました。従来の「外科的」処置から、「内科的」アプローチへの転換の必要性が指摘されています。そのキーワードは再石灰化にあります。人々の健康志向も口腔の健康維持に良い影響を与えています。

フッ化物配合歯磨剤や特定保健用食品のエビデンスに基づく口腔保健のありかたを紹介いたします。

◇講師のプロフィール(いじま よういち)

- S50 岩手医科大学歯学部歯学科卒業
- S53~S57 岩手医科大学講師(歯学部口腔衛生学講座)
- S61~S62 アラバマ大学歯学研究所(米) 海外研修
- S62~H14 長崎大学助教授(歯学部予防歯科学講座)
- H3~H4 クローニンゲン大学材料研究所(蘭) 海外研修
- H8~H9 クローニンゲン大学材料研究所(蘭) 海外研修
- H14 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 助教授 医療科学専攻 健康予防科学講座 口腔保健管理学分野(現在に至る)

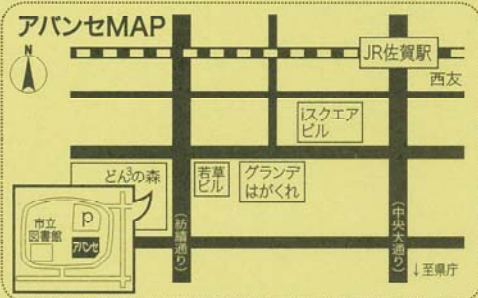
日時 **6月6日(木)** 19:30~

会場 **アバンセ4F 第1研修室**

佐賀市天神3丁目2-11 TEL0952-26-0011

*参加対象/ **会員の歯科医師、スタッフ**

*未入会の先生は入会手続きの上ご参加ください。



主催 **佐賀県保険医協会**

☎ (0952) 29-1933
FAX (0952) 23-5218

E-mail: hoken-i@star.saganet.ne.jp

**会員参加費
無料**

エビデンスに基づく 低う蝕時代の 口腔保健のありかた



■ FAX参加申込書

FAX (0952) 23-5218

歯科研究会

エビデンスに基づく
低う蝕時代の
口腔保健のありかた

2013.6.6(木)

参加人数

名

医療機関名

会員名

御住所

TEL() -